

# 報告 社会学部同窓会初の試み

コロナ禍を乗り越えて！ 社会学部同窓会 2021 ホームカミング

# オンラインの集い

2021年9月25日(土)開催

## 当日プログラム

- 1 会長挨拶 社会学部同窓会 会長 中正美
- 2 講演 「多摩および社会学部の状況と研究分野のご紹介」  
社会学部学部長 島本美保子 先生
- 3 法政の今 「2021 キャンパスを訪ねて」ビデオ視聴
- 4 名誉教授からのメッセージ 金山行孝 先生 石坂悦男 先生
- 5 参加者フリートーク
- 6 記念撮影



## 2年連続の総会中止はあまりにも悔しい！

コロナ禍が収束せず、恒例の同窓会総会は2年連続で中止となりました。役員の悔しく残念な思いから、ZOOM を活用の「オンラインの集い」を開催しました。当日は社会学部長の島本美保子先生のご講演をはじめ、名誉教授金山行孝先生・石坂悦男先生より熱いメッセージをいただきました。

初の試みで参加者数が心配されましたが、約1時間半のオンラインに40名の方が参加くださいました。国内は北海道・富山県・山口県、海外は中国から参加された同窓生もありました。海外・国内に住む同窓生3万人と繋がる新たな形の出発点が見えた集いとなりました。

ご参加いただいた先生方、同窓生の皆さんに改めて感謝申し上げます。当日の様子を以下に報告させていただきます。

## 島本美保子先生のご講演

### 【多摩キャンパスの現在と未来】

最初にご自身が委員長を務めている多摩将来計画推進委員会で、多摩キャンパスの将来像を多方面から検討しているお話がありました。社会学部は2018年から新カリキュラムに移行したが、1年生のゼミでは基礎演習で学習スキルを学ぶと共に社会課題の芽を発見し、2年生から専門ゼミで卒業論文を目指して研究するスタイルには変わりないとのこと。コロナ対策については、「多摩キャンパスはバス通学でバスが三密になってしまうため、オンラインを重視して、対面とのバランスを考え、安定した授業運営を目指しています。さらに、バスの三密の解消のため、神奈川中央交通、京王バスで接続バス（2両編成バス）が導入され、輸送力アップが図られています」と説明がありました。



### 【森林の持続可能性と林産物貿易】

後半は、高校時代から興味を持ち研究を続けられている、森林問題のお話がありました。世界の森林面積は、2020年段階で約40.6億haだが、急速に森林面積が消失しつつあり、1900年代は年率で780万haのほぼ九州と同じ面積が消失したとのこと。近年、中国が木材を集め加工して世界中に輸出している。持続可能な森林政策として、違法伐採対策が重要。EUの木材規制、米国のレイシー法は画期的。日本のクリーンウッド法は強制力がなく不十分で今後改善が望まれる。」と結ばれました。

地球環境の危機が叫ばれる今日、私達一人一人が重く受け止めねばならない問題である事を知らされました。

## 2021 キャンパスを訪ねて（映像）

旧市ヶ谷キャンパス、そして現市ヶ谷キャンパス・多摩キャンパスを 10 分の動画にまとめました。

社会学部同窓会 HP からご覧ください。



### 金山行孝先生メッセージ

金山先生のお話は「まだ生きています」から始まりました。御年 91 歳、法政の麻布時代を知る数少ない先生となり、麻布時代、市ヶ谷時代、多摩時代のエピソードを交え、張りのあるお声での熱弁となりました。堅牢な現社会学部棟には、教室のライティング、各階の冷水器、研究室環境等々、先生の思い出がそこかしこに残っています。最後に、「新しい市ヶ谷キャンパスの研究室はどんなものか死ぬ前に一度見たいものだと思っております。麻布時代からの化石がまだ生きておりまして、こういう所でご挨拶というのも不思議な気がします。皆さんよろしく」と、にこやかに話を終えられました。



### 石坂悦男先生メッセージ

社会学部同窓会設立にも深く関わってくださった石坂先生は、最初に「同窓会のご尽力のおかげで、コロナ禍ですがこのような会ができたこと大変うれしく思っています。今日、金山先生の元気な声を聴いて、思いを新たにしました。生きた化石は貴重なので、今後、金山先生のお話を 1 時間いや半日でも聞く企画をやってほしい」と述べられました。さらに、「コロナ禍が続くこういう時こそ、オンラインでつながるようなことが大事だと思っています。法政の卒業生はコロナ禍を乗り越え時代の先端を走って欲しい。来年は多くの卒業生が集い、総会が開けることを祈っています」との激励メッセージをいただきました。



### 参加者から

卒業から 40 年経って、八王子の校舎のことは全然分からないし、富士見町の校舎はあまりに変わってしまってちょっとびっくりしています。隔世の感があるなという印象を持ちました。本日はありがとうございました。（北海道 H さん）



卒業から半世紀になります。60 年安保の最後の頃です。一番印象に残っているのは六角校舎です。今日画像を拝見して驚きの一言です。学習環境が物理的には非常によくなったんだろうと思うが、その学びを法政大学の卒業生がどう生かしているのかと思う。新たな大学を一度見てみたいと思っていたが、このコロナ禍でその願いもかなわずにいます。（富山県 O さん）

島本ゼミ生です。コロナワクチン接種で、現在外にいるもので画像を送れませんが、元気です。（K）

土生ゼミです。土生先生はお元気です。コロナ禍で半年会えなくなっています。コロナの生活の仕方が確立してきたと思っています。その中で人との交流を大事にしたいなと思っているので、ZOOM の会議をもったりしています。社会学部の同窓会も 1 年に 1 回になっているが、今後いろんな形で参加できたらいいなと思っています。（東京都 K さん）

本チラシへのお問い合わせは社会学部同窓会事務局、又は HP を参照ください。  
事務局：社会学部棟 11 階（電話・FAX 042-783-2421 <http://www.hosei-soc-dousoukai.jp>）